

【 記入例（案） 】

第六号の二書式(第二十条の三関係)(A4)

建築士法第23条の6の規定による
設計等の業務に関する報告書

(第一面)

建築士法第23条の6の規定により、設計等の業務に関する報告書を提出します。この報告書の記載事項は事実と相違ありません。

宮崎県 知事殿

提出日を記入してください。

事業年度終了後3ヶ月以内に提出してください。

(一級) 建築士事務所 (宮崎県) 知事登録 第 A-1234 号
所在地 宮崎県宮崎市橋通東1-9-10
電話 0985-***-****
建築士事務所の開設者の氏名又は名称
●●●一級建築士事務所
株式会社■■建設 代表取締役 宮崎 太郎

建築士事務所の開設者の氏名又は名称

法人登録：建築士事務所名、法人名、役職、氏名

個人登録：建築士事務所名、氏名

〔記入注意〕 建築士事務所の開設者が法人である場合には、法人の代表者の氏名も併せて記載すること。

事業年度 平成27年度分
始 期 : 平成27年 1月 1日～
終 期 : 平成27年12月31日

担当者連絡先
事務所名 : ●●●一級建築士事務所
氏 名 : 宮崎 次郎
電 話 : 0985-***-****

個人登録：事業年度：1月1日から12月31日

事業年度終了日から3ヶ月以内（3月31日まで）に提出。

法人登録：定款に定める事業年度

事業年度終了日（決算日）から3ヶ月内に提出。

【例】3月末決算の法人の場合、6月30日までに提出。

内容確認のため、問い合わせることがあります。

※事業年度内の実績がない場合についても、法人・個人問わずこの報告書の（第一面）～（第五面）すべてを提出してください。

(第三面)

所 属 建 築 士 名 簿

氏 名	一 級 建 築 士、二 級 建 築 士 又 は 木 造 建 築 士 の 別 及 び 管 理 建 築 士 だ る 場 合 に あ つ て は、そ の 旨	登 録 番 号	登 録 を 受 け た 都 道 府 県 名 (二 級 建 築 士 又 は 木 造 建 築 士 の 場 合)	建 築 士 法 第 22 条 の 2 第 1 号 から 第 3 号 ま で に 定 め る 講 習 の う ち 直 近 の も の を 受 け た 年 月 日	構 造 設 計 一 級 建 築 士 又 は 設 備 設 計 一 級 建 築 士 だ る 場 合 に あ つ て は、そ の 旨	構 造 設 計 一 級 建 築 士 証 又 は 設 備 設 計 一 級 建 築 士 証 の 交 付 番 号	建 築 士 法 第 22 条 の 2 第 4 号 及 び 第 5 号 に 定 め る 講 習 の う ち 直 近 の も の を 受 け た 年 月 日
みやざきたろう 宮崎 太郎	一級建築士 (管理建築士)	1 2 3 4 5		H27. 4. 10			
みやざきはなこ 宮崎 花子	一級建築士	6 7 8 9 0		H27. 4. 10	構造設計一級建築士	1 2 3	H27. 8. 10
みやざきじろう 宮崎 次郎 (6月1日入所)	二級建築士	1 2 3 4	宮崎県	H26. 8. 10			
みやざきさぶろう 宮崎 三郎 (5月31日退所)	木造建築士	6 7 8	宮崎県	H26. 4. 10			
<p>※当該建築士事務所に所属している建築士（管理建築士含む）をすべて記入してください。 ※建築士法改正（平成27年6月25日施行）により、「建築士事務所に所属する建築士の変更」が義務付けられました。所属建築士の変更は事実発生から3ヶ月以内に変更届を一般社団法人 宮崎県建築士事務所協会に提出してください。 ※この所属建築士名簿は変更届とはなりませんのでご注意ください。</p>							
計					一級建築士 二級建築士 木造建築士 構造設計一級建築士 設備設計一級建築士	2 1 1 1 1	名 名 名 名 名

年度途中で建築士が入所した場合

年度途中で建築士が退所した場合

直近の構造一級・設備一級建築士の定期講習修了年月日（修了証発行日ではありません）

直近の建築士定期講習修了年月日（修了証発行日ではありません）

事業年度内に所属していた全ての建築士を記入してください。

(第四面)

所属建築士の業務の実績

〔記入注意〕

- 1 所属建築士の当該事業年度における業務の実績を、当該建築士事務所におけるものに限って、直近のものから順次記入して下さい。
- 2 〔例〕

国土太郎	東京都	共同住宅	鉄筋コンクリート造 五階建延700㎡	設計及び 工事監理	2007. 2. 1 2007. 10. 3
------	-----	------	-----------------------	--------------	---------------------------

所属建築士の氏名	建築物所在地 都道府県	建築物の用途	構造及び規模	業務内容	期間
宮崎 太郎	宮崎県	住宅	鉄骨造 2 階建 延150㎡	設計及び 工事監理	H27. 12. 10 ～H28. 4. 10 (予定)
〃	宮崎県	店舗	鉄骨造 2 階建 延2, 100㎡	設計及び 工事監理	H27. 6. 10 ～H27. 12. 10
〃	宮崎県	住宅	木造 2 階建 延130㎡	設計及び 工事監理	H27. 4. 10 ～H27. 8. 10
宮崎 花子	宮崎県	住宅	鉄骨造 2 階建 延150㎡	設計	H27. 12. 10 ～H28. 4. 10 (予定)
〃	宮崎県	店舗	鉄骨造 2 階建 延2, 100㎡	構造設計	H27. 6. 10 ～H27. 12. 10
〃	宮崎県	住宅	木造 2 階建 延130㎡	設計	H27. 4. 10 ～H27. 8. 10
宮崎 次郎	宮崎県	住宅	木造 2 階建 延130㎡	工事監理	H27. 6. 1 ～H27. 8. 10

直近のものから順に記入してください。

所属建築士ごとに、担当した物件・業務内容をすべて記入してください。

(第五面)

管理建築士による意見の概要

[記入注意]

当該事業年度における直近のものから順次記入して下さい。

管理建築士の 氏名	建築士事務所の開設者に対して述べられた 意見の概要	当該意見が述べ られた日
宮崎 太郎	特になし	
管理建築士の氏名を記入してください。		
管理建築士による意見がない場合は「特になし」と記入してください。 (管理建築士と開設者が同一の場合も同じ)		